

## 鈴木保博先生（地域おこし協力隊、(株)サイバーインターフェース代表取締役）略歴

1987年3月埼玉大学教育学部卒業

1987年4月～2004年3月(株)明電舎に入社。情報システム部門で販売管理システム、生産管理システム等のシステム開発を担当

2004年4月～2021年2月ヤフー(株)に転職。Yahoo!ショッピングのシステム企画部門、営業技術部門の責任者を歴任

2015年4月～2021年2月通販による地方活性化を目的としたセミナー講師を兼務

サイバー大学客員講師、全国の高校、専門学校、大学、自治体、刑務所等で通販セミナー開講

2021年2月ヤフー(株)を退職

2021年3月秋田県能代市地域おこし協力隊 中心市街地活性化担当

以下の各団体、事業者、学校向けネット通販セミナーを開講

- ・逸品会向け
- ・商工会議所会員向け
- ・ふるさと納税事業者向け
- ・能代科学技術高校、能代松陽高校

2023年4月株式会社サイバーインターフェース設立

埼玉県熊谷市出身

趣味 ランニング、筋トレ

座右の銘 人生、死ぬこと以外はかすり傷



100kmのウルトラマラソン完走



稲刈り作業の一コマ

### \*講演「さまざまな『出会い』からの諸ヒント」について

来たこともなく、知り合いも一人もいない能代に来て、初めて経験する冬の寒さ、吹雪、風、能代弁・・・すべてが新鮮で毎日がワクワクの連続でした。

前職の経験を活かして起業したり、市内2つの高校でネット通販の授業をしたりと、あらたな出会いと体験により心豊かに過ごせた能代に感謝の誠を捧げます。

## 第六回全日本シニア社会人落語会

主催：NPO 法人シニア大楽 2020年8月6日(木) 文京シビック・小ホール

- ① 開口一番の演目は『親子酒』。酒飲みの親子が、このままではいけないと二人で禁酒するが…その結末は…という単純なお話。

花伝亭長太楼(大滝長孝)[当時77歳]



- ② 二番手は、落語によく出てくる「吉原」でのお話。昔の貞操観念はさておき、江戸庶民にとって吉原は夢のワンダーランド。『お見立て』は今で言う風俗嬢に恋をした男のお話です。

呑気亭喜楽(佐藤至廣)[当時77歳]



- ③ 本日唯一のマジック漫談です。なかなかのものですが、アダチ龍光にあやかりながら、一步退いての謙遜な芸名での熱演。

アタチ稔(後藤稔)[当時75歳]



- ④ 四番手の『大工調べ』は、借金の抵当(かた)に大工道具を大家に奪われた大工の嘯。威勢のいい江戸っ子の親方がかけあうが、結局奉行所による裁定にまでもつれ込みます。最高齢の話し手の爽やかな語り口です。

鹿鳴家花実(花島実)[当時81歳]



- ⑤ 最後の演目は、江戸時代の奈良を舞台にした『鹿政談』。“鹿を殺したものは極刑に処される”という当時の風習を題材にした古典落語です。セミプロ真打が、時間をかけてしっかりと語り上げます。

めずらし家芝楽(荒井敬三)[当時71歳]

